

CONTENTS

表紙

- 中面
- ・埋立処分ゼロ後も地域と共存していくために
 - ・オオムラサキ見学会参加者募集
 - ・夏休み処分場見学会参加者募集
 - ・紅葉の谷戸沢処分場自然観察会レポート

裏表紙

- ・日の出町だより
- ・循環組合からのご報告

たまエコ ニュース

TAMA ECO NEWS

谷戸沢処分場 清流復活用貯水池

特集

埋立処分ゼロ後も 地域と共存していくために

東京たま広域資源循環組合は二ツ塚処分場・谷戸沢処分場を管理・運営している特別地方公共団体です。日の出町の皆様のご理解とご協力をいただきながら、多摩地域25市1町、約400万人のごみの焼却灰を、全量エコセメントにリサイクルし、資源循環を図っています。また、不燃ごみもリサイクルの進展により、平成30年度から埋立していません。

多摩地域25市1町のごみの焼却灰は、

日の出町にある
エコセメント化施設に運ばれ、
リサイクルされています



組織団体

八王子市、立川市、武蔵野市、三鷹市、青梅市、府中市、昭島市、調布市、町田市、小金井市、小平市、日野市、東村山市、国分寺市、国立市、福生市、狛江市、東大和市、清瀬市、東久留米市、武蔵村山市、多摩市、稲城市、羽村市、西東京市、瑞穂町

埋立処分ゼロ^後地域と共存していくために

平成10年に開場した二ツ塚処分場では、かつて多摩地域25市1町の可燃ごみの焼却灰と破碎された不燃ごみを、すべて埋立処分していました。平成18年にエコセメント化施設が稼働し、焼却灰を全量エコセメントにリサイクルできるようになったことに加え、不燃ごみのリサイクルも進んだことにより、現在、二ツ塚処分場では平成30年度から埋立処分量ゼロを継続しています（埋立率44.7%）。循環組合では、地元日の出町の安全・安心な暮らしを守るため、かつて埋立てられたごみに触れた「浸出水」の処理

をはじめ、水質や排ガス・空間放射線量の調査等の維持管理業務を欠かさずに行っています。既に埋立てが終了している「谷戸沢処分場」においても同じく、適切な維持管理を続けています。法律以上に厳しい基準を定めた地元との「公害防止協定」に基づいて、さまざまな調査を行うことにより、処分場の周辺に影響を与えていないことが確認されています。

今回は、維持管理業務における環境調査の一部として、二ツ塚処分場における水質調査についてご紹介します。

二ツ塚処分場内の水質調査箇所

エコセメント化施設 下水道放流水採水の様子



エコセメント化施設から排出される下水道放流水の水質を調査しています。

浸出水処理施設での採水の様子



浸出水（ごみに触れた雨水）を生物処理で、きれにする浸出水処理施設から公共下水道へ放流する水も採水し、調査を行っています。

防災調整池での採水の様子



防災調整池*に集められた地下水や雨水の水質を調査しています。

*防災調整池＝外周水路で集められた雨水や地下水等を貯めておくための施設

POINT
2

処分場周辺地域へ影響を与えていないことを確認するため、場内だけでなく、場外の井戸4ヶ所でも調査を行っています。

場外井戸での採水の様子



地元自治会の方の声

二ツ塚処分場の監視活動などを行う、 地元自治会の「対策委員長」に聞きました

私は処分場のある日の出町に住む対策委員です。対策委員は二ツ塚処分場の監視活動などを行っています。監視活動は5班編成の20名で、毎週月・水・金曜日に各班と日の出町職員、循環組合職員とで、処分場が安全に運営されていることを確認するため、場内の隅々を巡回しています。また、処分場の環境調査にも立会い、正しく測定が行われていることを確認しています。処分場見学に来た人に印象を聞くと、多くの人が「こんなに綺麗とは思わなかった」と話します。これからも全ての家庭のごみの分別リサイクルが適切に行われ、埋立処分量ゼロが続いていくことを願っています。



日の出町第22自治会
対策委員長
宮岡さん

循環組合で実施している調査の結果は組合ホームページに掲載しています。詳しくは、二次元バーコードより組合ホームページをご確認ください。



国蝶の生態を観察するチャンス

国蝶オオムラサキ見学会

定員
各回60人



国蝶オオムラサキ

6月28日土

第1回

8:15~11:30

第2回

10:00~13:15

第3回

13:15~16:30

参加対象 多摩地域在住・在勤・在学者 参加費 無料

申込方法 はがき又は組合ホームページからご応募ください。

※応募者多数の場合は抽選となります。あらかじめご了承ください。抽選結果は別途通知いたします。

※当選された方から各回に振り分けますので、時間の希望はできません

※日の出町在住の方は、申込方法が異なりますので、「広報日の出6月号」をご覧ください

定員 各回60人

集合・解散 JR青梅線 河辺駅 ※河辺駅から現地までは大型バスで移動します

申込
方法

インターネットの場合

循環組合ホームページからお申込みください。

お申し込みはコチラから▶



はがきの場合

はがきに「国蝶オオムラサキ見学会」参加希望と明記の上、参加者全員分の必要事項を記入してお送りください。

〒190-0181

日の出町大字大久野7-4-2番地

「国蝶オオムラサキ見学会」係

85円切手

国蝶オオムラサキ見学会
参加希望

①氏名及びふりがな

②年齢

③郵便番号・住所

④電話番号

※日中連絡が取れる番号

⑤通勤・通学先の市町村名

(多摩地域在住でない場合)

申込締切

6月10日
〈正午〉
必着

ごみのゆくえを知ろう！！

夏休み処分場見学会

定員
各回35人

夏休みに、中間処理施設（清掃工場）や最終処分場、エコセメント化施設を見学し、ごみ処理の流れと処分場の歴史を学びましょう。

中間処理施設・二ツ塚
処分場・エコセメント化
施設・谷戸沢処分場をめぐり、
日帰りバスツアーです！

エコツアー



第1回

7月31日木

第2回

8月5日火

第3回

8月7日木

中間処理施設

八王子市

館クリーンセンター

浅川清流環境組合

武蔵野

クリーンセンター

集合・解散

JR八王子駅南口付近

JR立川駅北口付近

JR三鷹駅北口付近

時間

8:30~17:30

8:40~17:40

9:00~18:20

共通
スケジュール

各集合場所 ⇒ 中間処理施設（上の表を参照）⇒ 昼食（つつる温泉内）
⇒ 二ツ塚処分場（エコセメント化施設）⇒ 谷戸沢処分場 ⇒
⇒ 日の出町ふれあい農産物直売所 ⇒ 各解散場所

谷戸沢処分場



二ツ塚処分場



申込
方法

インターネットの場合

循環組合ホームページからお申込みください。

お申し込みはコチラから▶



はがきの場合

はがきに「夏休み処分場見学会」参加希望と明記の上、参加者全員分の必要事項を記入してお送りください。

85円切手

〒190-0181

日の出町大字大久野7-4-2番地

「夏休み処分場見学会」係

夏休み処分場見学会
参加希望

①参加希望日

②氏名及びふりがな

③年齢

④郵便番号・住所

⑤電話番号

※日中連絡が取れる番号

⑥通勤・通学先の市町村名

(多摩地域在住でない場合)

申込締切

7月8日
〈正午〉
必着

紅葉の谷戸沢処分場自然観察会レポート

令和6年11月28日（木）に紅葉の自然観察会を開催しました。当日は晴天に恵まれ、紅葉が色づく谷戸沢処分場の景色や自然を楽しんでいただくことが出来ました。令和7年度も11月下旬（平日）に開催予定です。10月頃組合ホームページにて募集案内を掲載予定ですので、ご期待ください。



中間処理施設の見学



谷戸沢処分場の散策



生き物の展示・解説

日の出町合併70周年・町制施行50周年記念 第21回 ひので夏まつり

開催日

令和7年7月26日(土)荒天中止

会場

日の出町民グランド

交通アクセス

・JR青梅線福生駅西口バスのりば①から
武蔵五日市駅行又は日の出折返場行で
「文化の森入口」or「塩沢寛光寺前」下車

・JR五日市線武蔵増戸駅より徒歩20分

※公共交通機関でのご来場をお願いします。
※掲載内容は変更となる場合があります。
※詳細につきましては決まり次第HP等でお知らせいたします。



郷土芸能の獅子舞

問合せ先 ひので夏まつり実行委員会事務局

(日の出町 産業観光課 商工観光係) TEL042-588-4101

里山の風景で 身も心もリラックス！

ひので野鳥の森自然公園は、草花丘陵の一端に位置する日の出町東部の平井・川北地区にある面積約97haの里山です。周辺自治体を含めて南北に類似の大規模な里山の緑地が連なっており、関東山地の東縁部に位置しています。里山には、コナラやアカシデ、イヌシデなどの落葉広葉樹林が広がり晴れた日には木漏れ日の里山を楽しむことができます。初夏には新緑、秋には紅葉や落ち葉など、四季折々の風景で日常を忘れさせてくれる大自然の散策が待っています。ぜひお越しください。



ひので野鳥の森自然公園

交通アクセス

JR五日市線武蔵引田駅から徒歩約30分

問合せ先 日の出町 まちづくり課 都市計画係 TEL042-588-5114



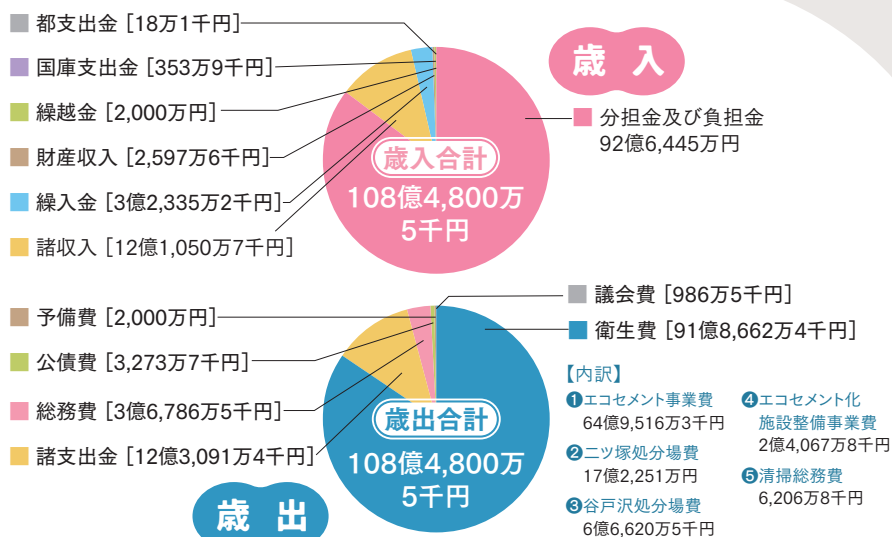
循環組合からのご報告

令和7年度予算

令和7年度の予算の内容は、ニツ塚・谷戸沢両処分場及びエコセメント化施設の適正かつ安全・安心な管理運営の継続に加え、エコセメント化施設更新に向けた業務等への対応、物価高騰下における効率的・効果的な事務事業実施に重点を置くものとなっています。歳入では組織団体からの負担金が92億6,445万円(前年度比14億4,445万円増)と全体の約85%、歳出ではエコセメント事業費(エコセメント化施設整備事業費含む)が約67億3,600万円(前年度比約7,900万円増)で、全体の約62%を占めています。

循環組合の動き

令和6年	内容
12月 2日(月)	第52回循環組合技術委員会
12月12日(木)	第56回谷戸沢処分場環境保全調査委員会
12月19日(木)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
12月20日(金)	第22自治会ニツ塚処分場対策委員会
12月25日(水)	環境データ公表(令和6年度上半期分)
令和7年	内容
1月23日(木)	令和7年第1回正副管理者会議
2月 6日(木)	令和7年第1回理事会
2月19日(水)	令和7年第1回組合議会定例会
3月24日(月)	第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
3月25日(火)	第22自治会ニツ塚処分場対策委員会
3月25日(火)	第50回エコセメント化施設運営連絡会
3月26日(水)	環境データ公表(令和6年度第3四半期分)



議会の報告 令和7年第1回組合議会定例会(令和7年2月19日開催)

番号	件名	
議案第1号	専決処分(東京たま広域資源循環組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第2号	専決処分(東京たま広域資源循環組合会計年度任用職員の報酬、費用弁償、期末手当及び勤勉手当に関する条例の一部を改正する条例)の承認を求めることについて	承認
議案第3号	東京たま広域資源循環組合職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第4号	東京たま広域資源循環組合職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第5号	埋立関連施設整備等工事請負契約の締結について	原案可決
議案第6号	令和6年度東京たま広域資源循環組合一般会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第7号	令和7年度東京たま広域資源循環組合一般会計予算	原案可決
議案第8号	令和7年度東京たま広域資源循環組合負担金	原案可決
陳情第1号	谷戸沢処分場・ニツ塚処分場の検査項目にPFAS類の明記を求める陳情書について	不採択

循環組合の議員は、組織団体25市1町の議会議員の中から選出されています。

東京たま広域資源循環組合

〒190-0181 東京都西多摩郡日の出町大字大久野7642番地

TEL 042-597-6152 FAX 042-597-7886 電子メール toiwase@tama-junkankumiai.com

循環組合では、皆様のご意見などをお待ちしています。

お手紙、FAX、電子メールのいずれかの方法で、「たまエコニュース係」と明記の上、左記にて先にお送りください。

処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果を循環組合ホームページで公表しています。

循環組合



<https://www.tama-junkankumiai.com/>

next

たまエコニュース次回発行予定 ▶ 2025年12月